

飛躍

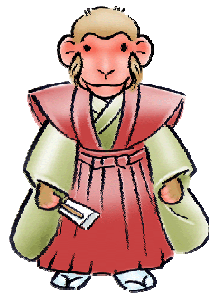
熊本県ソフトボール協会広報

平成28年1月号（平成28年1月10日発行）

熊本県ソフトボール協会広報委員会

あけましておめでとうございます

本年もどうぞよろしく願い申し上げます



平成27年度第21回バッテリー強化研修会

菊池市七城町総合グラウンド 12月13日(日)

県内の小・中・高校生チームのバッテリー228名が参加して、講師に日本女子リーグ一部の「太陽誘電」チーム藤田倭（やまと）投手と佐藤みなみ捕手をお招きして開催しました。

また、県高体連、中体連、小学生部の指導者をはじめ、県協会技術委員会・強化委員会役員が指導補助を務め、熊本学園大学女子ソフトボール部、菊池市協会役員のご協力を得ました。

研修では、講師による模範投球やストレッチ指導、基礎的な技術指導、個別の矯正指導などがあり、参加者は終日技術の習得と鍛錬に努めました。研修終了後、サイン会があり2人は列をなした参加者に丁寧に応えていました。

この日は、準指導員養成講習会参加者24名、日体協義務研修受講者34名も参加しました。



佐藤講師・藤田講師



開講式の参加者



模範投球



指導風景





練習風景



指導風景



サイン会

(編集後記)

- 皆様には輝かしい新年をお迎えのことと思います。昨年は国民体育大会成年男子の第2位をはじめ上位大会で各種目素晴らしい成績を残しました。今年は県内ソフトボールのレベルアップに努め、さらなる躍進が望めます。
- 今年は、2020年東京五輪で、ソフトボール競技が復帰できるか8月開催のIOC総会で決定します。各界で復帰が期待されていますが、ソフトボールの普及振興に大きな影響があり、朗報が待ち望めます。